

トップページ
財団概要
財団の助成内容 ・研究助成 ・国際会議助成 ・海外渡航助成 ・成果普及助成
助成研究の紹介
研究助成実績
情報公開
ご寄附のお願い
PROFILE OF NSG FOUNDATION
申請書類
お問い合わせ

Home > [申請書類](#) > 平成22年度(第32回)研究助成 応募要領

平成22年度(第32回)研究助成 応募要領

1. 助成の対象

主として、無機の固体材料並びに関連材料の科学と技術の研究。例えば、ガラス・セラミックス等のバルク・薄膜あるいはナノレベルのハイブリッド構造で、フォトニクス、エレクトロニクス、医用、環境、省エネルギー、各種構造材等に用いる材料(複合材料を含む)に関する基礎研究および応用研究。

2. 助成金額(件数)

総額 5000万円程度(約40件程度、1件150万円以下)

助成対象となる費用は、研究に直接必要な経費であり、研究者本人及び共同研究者の人件費、研究者が所属する組織の間接経費・管理経費・共通経費、汎用性のある事務機器は対象外です。

上記助成件数のうち、独創性に富む萌芽的な研究は「継続助成」として選考することがあります。継続研究(1~2件)に選ばれた場合は、1年後、評価の上、平成23年度も1件150万円以下の助成金を贈呈します。

3. 応募手続

申請書(A4サイズ)を作成し、ハードコピー(片面印刷)に所属研究機関の長(学長又は学部、大学院研究科、研究所等の長)の推薦(印)を受けた上、締切日までに弊財団事務局宛送付下さい

申請書は、当財団のWebサイトの[申請書類ページ](#)から取り出すことができます。

提出物:

1. 上記の推薦印を受けた申請書
2. 申請書の電子ファイル(FD又はCD)
3. 過去に発表した論文の内、重要なもの5件以内

大学院学生は応募できません。

平成19年度以降に弊財団の助成を受けられた方は、今回の応募資格はありません。

応募締切:平成21年11月30日

4. 選考方法

推薦を受けた応募研究は、弊財団が委嘱する選考委員会において選考します。なお、応募テーマが他の助成金と重複した場合は、お断りすることがあります。

<選考委員会メンバー>

委員長 村田 好 東京大学名誉教授
正

委員 牧島 亮 北陸先端科学技術大学院大学特別学長顧問、東京大学名誉教授
男

委員 北澤 宏 科学技術振興機構(JST)理事長、東京大学名誉教授
—

委員 藤嶋 昭 神奈川科学技術アカデミー理事長、東京大学特別名誉教授

委員 松波 弘 JSTイノベーションプラザ京都館長、京都大学名誉教授
之

委員 神谷 武 情報通信研究機構プログラムコーディネーター、東京大学名誉教授
志 授

委員 安田 榮 東京工業大学特任教授
一

委員 平尾 一 京都大学教授
之

5. 研究助成金の贈呈


平成22年4月 東京にて贈呈式を行います。

6. 助成による成果の報告及び発表について

- 1) 研究助成終了後、平成25年3月末までに研究成果報告を提出していただき、弊財団の研究成果報告書に収録するとともに一般に公開します。なお、報告書の著作権は財団に属しますが、成果についての知的財産権等については、財団は関与致しません。
- 2) 研究成果を学会に発表される場合は、弊財団から助成を受けたことを付記していただくとともに、その別刷り又は資料写しを弊財団宛にご送付願います。
- 3) 成果普及事業として、収録した「研究成果報告」の一部について、平成26年1月開催の「研究成果発表会」で、講演等のお願いする場合があります。

7. 申請書送付先及び連絡・問い合わせ先

〒105-0014 東京都港区芝1丁目11番11号 住友不動産芝ビル
(財)日本板硝子材料工学助成会
事務局長 野口幸男 E-mail:joseikai@mail.nsg.co.jp
Tel :03-5443-9413 Fax :03-5443-9485
<http://nsg-zaidan.or.jp/>

 [ページの先頭へ戻る](#)